都市計画道路中3・4・87号者松駅前北湊線を3・4・87号白山中川町線に名称を改め、同路線ほか4路線を次のように変更する。
 都市計画道路中3・5・54号安瀬線、7・5・2号浜六番町線及び7・6・5号本町北浜線を廃止する。

種	名 称		位 置			区 城 構 造					
別	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延士	長構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	備考
	3 • 1 • 1	12号線	北九州市 若松区 大字安瀬	北九州市 八幡西区 浅川台三丁目	北九州市 若松区 大字安屋	約15,470	Om	8車線	50m		
		l .	4車線			約430m	1				
	車線	数の内訳	6車線			約2,020)m				
	8車線					約13,02	I				
	横浩形式の内部 若松		北九州市 若松区 塩屋二丁目	北九州市 若松区 塩屋三丁目	北九州市 若松区 塩屋三丁目	約500m			40m		
						約14,97	0m 地表式		32m~50m	 自動車専用道路響乗戸畑線と平面交差 幹線街路2号線と立体交差 幹線街路本城塩屋線と立体交差 幹線街路本城地川線と立体交差 幹線街路村川川豊原と立体交差 幹線街路が尾青葉台線と立体交差 幹線街路と平面交差8箇所 	
幹線	3 • 4 • 71	安政町小石線	北九州市 若松区 中川町	北九州市 若松区 向洋町	北九州市 若松区 栄盛川町	約2,700	Dan 地表式	4車線	20m	・幹線街路と平面交差6箇所	
街路	3 • 4 • 87	白山中川町線	北九州市 若松区 白山二丁目	北九州市 若松区 中川町	北九州市 若松区 中川町	約250m	地表式	2車線	20m	・幹線街路と平面交差2箇所	
	3 • 5 • 129	小石本村町線	北九州市 若松区 赤崎町	北九州市 若松区 小石本村町	北九州市 若松区 赤碕町	約360m	地表式	2車線	15m	・幹線街路と平面交差2箇所	
	3 • 3 • 31	本町桜町線	北九州市 若松区 本町二丁目	北九州市 若松区 桜町	北九州市 若松区 中川町	1, 080ш	1 地表式	4車線	25m	・幹線街路1号線と立体交差・幹線街路と平面交差4箇所	

| 「区域及び構造は計画図表示のとおり」 理由

別紙のとおり

都市計画の案の理由書(北九州市決定)

北九州都市計画道路を変更する理由

本市の都市計画は、旧5市の計画を引き継ぎ、合併後、昭和42年の全市的な見直しを行って策定したものが基本となっております。

その柱となったのが、昭和 40 年に策定された「北九州市長期総合計画」です。この計画では、産業経済の発展等から本市の将来人口は約 30 万人増の約 135 万人になると見込んでおり、進展する宅地開発への対応や近隣地域への交通の円滑化、広域的な都市間連携の強化を図ることとしておりました。

しかし、昭和50年代の約107万人をピークに人口が年々減少していること、厳しい財政状況のなかでより効率的かつ効果的な道路整備の推進が求められていることといった近年の社会経済状況の変化や、「まちなか重視」といったまちづくりの方向性の転換などに伴い、都市計画道路網の見直しが必要となりました。

このような情勢から、平成 13 年 7 月、北九州市都市計画審議会に「北九州市都市計画道路網のあり方」を諮問し、平成 14 年 12 月に北九州都市計画審議会から答申を受けました。その後、平成 15 年 6 月から平成 16 年 7 月にかけて検討委員会で議論を行い、平成 16 年 12 月、「都市計画道路網の見直し(再編素案)について」をまとめました。

今回はそのなかで、「早期に再編すべき地域」と位置づけられた5地域の 再編に併せて検討を進めてきた、「若松市街地」の都市計画道路の変更を行 うものです。

○3·1·1 号 12 号線

都市計画道路 12 号線は、北九州市若松区大字安瀬を起点とし、同市八幡西 区浅川台三丁目を終点とする延長約 15,820m、代表幅員 50m の都市計画道路 です。

本路線は、響灘沿岸部の物流機能を担う重要な路線ですが、一部区間において、現在及び将来の交通量が少なく、既存の道路で十分にその機能が確保されることや、沿道の市街地形成が期待できないことなどから、整備効果が低いと考えられます。よって、本路線の一部区間を廃止するものです。

○ 3・4・71 号 安政町小石線

都市計画道路安政町小石線は、北九州市若松区浜町一丁目を起点とし、同市若松区赤崎町埋立地内を終点とする延長約 3,380m、代表幅員 20m の都市計画道路です。

本路線のほとんどの部分は整備が完了し、既に若松区内の重要な幹線道路として機能していますが、一部に未整備区間が存在します。この区間の周辺地域は、本路線に近接する他の道路整備が完了していることにより、迂回路となる既存の都市計画道路が十分に確保されており、現在及び将来の交通量に対しても十分な交通ネットワークの確保ができます。よって、本路線の起点を変更し、一部区間を廃止するものです。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

○3・4・87 号 白山中川町線(若松駅前北湊線から名称変更)

都市計画道路若松駅前北湊線は、北九州市若松区白山一丁目を起点とし、 同市若松区老町二丁目を終点とする延長約 1,200m、代表幅員 20m の都市計画 道路です。

本路線は、一部区間を除いて、現在及び将来にわたっても交通量が少なく、 現道で十分な交通ネットワークが確保できます。よって、本路線の起点及び 終点を変更し、一部区間を廃止するものです。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

○3.5.54 号 安瀬線

都市計画道路安瀬線は、北九州市若松区大字安瀬を起点及び終点とする延 長約 640m、代表幅員 15m の都市計画道路です。

本路線の周辺地域は、準工業及び工業専用地域が大半ですが、既存の臨港 道路が既に整備されていることや、現況及び将来の交通量が少ないことから、 現道でも十分な交通ネットワークが確保されています。よって、本路線を廃 止するものです。

○3·5·129 号 小石本村町線

都市計画道路小石本村町線は、北九州市若松区響南町を起点とし、同市若松区小石本村町を終点とする延長約 1,560m、代表幅員 15m の都市計画道路です。

本路線の周辺地域は、大半が住居地域で、現在及び将来にわたっても交通 量が少なく、現道でも十分な交通ネットワークが確保されています。よって、 本路線の起点を変更し、一部区間を廃止するものです。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示

を行います。

○7·5·2 号 浜六番町線

都市計画道路浜六番町線は、北九州市若松区桜町を起点とし、同市若松区 浜町一丁目を終点とする延長約870m、代表幅員15mの都市計画道路です。

本路線の周辺地域は、大半が住居地域で、現在及び将来にわたっても交通 量が少なく、現道でも十分な交通ネットワークが確保されています。よって、 本路線を廃止するものです。

○7.6.5 号 本町北浜線

都市計画道路本町北浜線は、北九州市若松区本町一丁目を起点とし、同市 若松区北浜一丁目を終点とする延長約 760m、代表幅員 11m の都市計画道路で す。

本路線の周辺地域は、大半が住居地域で、現在及び将来にわたっても交通 量が少なく、現道でも十分な交通ネットワークが確保されています。よって、 本路線を廃止するものです。

○3·3·31 号 本町桜町線

都市計画道路本町桜町線は、北九州市若松区本町二丁目を起点とし、同市 若松区桜町を終点とする延長約 1,080m、代表幅員 25m の都市計画道路です。

本路線は、3·4·87 号若松駅前北湊線と平面交差していますが、若松駅前北 港線の一部区間の廃止に伴い、本路線においても一部区間の整備の必要がな くなりました。よって、本路線の一部区間の幅員を変更するものです。

さらに、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行います。

下線部は新、()は旧

									下線部は新、	()は旧	
ana	名	称		位 置		区域			樽	造	
種別	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅 員	地表式の区間における鉄道等との交差の 構造	備考
	3·1·1	12号線	北九州市 若松区 大字安瀬	北九州市 八幡西区 浅川台三丁目	北九州市 若松区 大字安屋	約15,470m (約15,820m)		8車線	50m		
			4車線			約430m (約780m)					
	車弟	象数の内訳	6車線			約2,020m					
			8車線			約13,020m					
			北九州市 北九州市		北九州市	約500m	嵩上式		40m		
	構造形式の内駅		若松区 塩屋二丁目	若松区 塩屋三丁目	若松区 塩屋三丁目	約14,970m	地表式		32m~50m	・自動車専用道路響機戸畑線と平面交差	
						※91年。970年 (約15、320m)	超级风		32m ~ 00m	日朝年等仍但指揮要求/知然之十四久至 ・幹義衛路本域基层線と立体交差 ・幹義衛路本域私川線と立体交差 ・幹義衛路割子川岩屋線と立体交差 ・幹義衛路列三川岩屋線と立体交差 ・幹義衛路が尾青葉台線と立体交差 ・幹義衛路と平面交差8箇所 (・幹線衛路と平面交差9箇所)	
	3.3.31	本町桜町線	北九州市 若松区 本町二丁目	北九州市 若松区 桜町	北九州市 若松区 中川町	約1,080m	地表式	4車線 (一)	25m	 幹線街路1号線と立体交差 ・幹線街路と平面交差4箇所 (・幹線街路と平面交差7箇所) 	一部幅員変更
	3•4•71	安政町小石線	北九州市 若松区 中川町	北九州市 若松区 向洋町	北九州市 若松区 栄盛川町	約2,700m (約3,380m)	地表式	4車線 (一)	20m	・幹線街路と平面交差6箇所	
			北九州市 若松区 浜町一丁目	北九州市 若松区 赤崎町埋立地内						(・幹線街路と平面交差7箇所)	
	3.4.87	白山中川町線 (若松駅前北湊線)	北九州市 若松区 白山二丁目	北九州市 若松区 中川町	北九州市 若松区 中川町	約250m (約1,200m)	地表式	2車線	20m	・幹練街路と平面交差2箇所	
幹線			北九州市 若松区 白山一丁目	(北九州市 若松区 老町二丁目	北九州市 若松区 中川町					(・幹線街路と平面交差5箇所)	
路	 (3·5·54)	- (安 瀬線)	— 「北九州市]	- 【北九州市】	— 〔北九州市 〕	— (約640m)	— (地表式)	_ (2 車線)	— (15m)	- (・幹線街路と平面交差1箇所)	
		I and I a la l	若松区 大字安瀬	若松区 大字安瀬	大字安瀬	Mana.					
	3.5.129	小石本村町線	北九州市 若松区 赤崎町	北九州市 若松区 小石本村町	北九州市 若松区 赤碕町	約360m (約1,560m)	地表式	2 車線 (一)	15m	・幹線街路と平面交差2箇所	
			北九州市 若松区 響南町		【北九州市 若松区 西小石町					(・幹線街路と平面交差4箇所)	
	_ (7·5·2)	— (浜六番町線)	_	_	-	— (約870m)	— (地表式)	(-)	 (15m)	_	
			北九州市 若松区 桜町	(北九州市 若松区 浜町一丁目	北九州市 若松区 浜町二丁目					(・幹線街路と平面交差3箇所)	
	_ (7·6·5)	一 (本町北浜線)	_	_	_	— (約760m)	- (地表式)	(-)		-	
			北九州市 若松区 本町一丁目	北九州市 若松区 北浜一丁目	北九州市 若松区 本町一丁目					・幹線街路1号線と立体交差 ・幹線街路と平面交差3箇所	





